



RENAISSANCE OF AGRICULTURE IN YAMANASHI

やまなし農業ルネサンス

# 普及センターの活動報告



●中玉トマト「華雅」



●現地講習会

## 高品質な中玉トマト生産を支援

### 「中北地域普及センター」

北杜市高根町は、品質の高いトマトを育むハケ岳南麓の夏季冷涼な気候を活かして、関東でも有数の中玉トマトの生産地になっています。

主力品種は「華雅（ハナミヤビ）」で、16戸の生産農家は、生産段階から流通段階まで、トマトの情報を消費者に公開する「全農安心システム」を導入し、安全、安心なトマトづくりにより、消費者と生産者の信頼関係の強化に取り組んでいます。

JA梨北高根支店中玉トマト部会と中北地域普及センターは、土壌分析・施肥指導をはじめ、栽培管理講習会、出荷目あわせ会などにより、一層の生産技術の向上を図っています。



●ナス栽培ほ場での研修



●初心者を対象にした講義



## 地域の担い手育成に向けた取り組み

### 「峡南地域普及センター」

峡南地域普及センターでは、農産物の栽培技術を高め、農産物直売所への出荷販売に意欲的に取り組もうとする方々を対象として、農業セミナーを開催しています。

セミナーは、初心者向けに土づくりや病害虫防除、栽培管理などの基本的な技術の習得を図るための「基礎から学ぶ農業セミナー」と、初心者向け講座を修了した方を対象とし、より実践的な農業技術を身につけるための「ステップアップ研修会」の2段階で実施しており、受講生のニーズを把握しながら、きめ細かい指導を行っています。



●現地検討会



Shine Muscat

ブドウ「シャインマスカット」を普及



●品質検討会

### 「果樹技術普及センター」

「シャインマスカット」は、(独)農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所が育成し、2006年に品種登録されました。

このブドウは2倍体の欧米雑種で、黄緑色、大粒(12~14g)、糖度は18~20度、GA処理により種なしとなり、皮ごと食べられます。熟期は巨峰と同時期となっています。

現在、果樹技術普及センターでは、現地栽培調査試験(平成17年度~)を実施し、品種特性の把握と栽培技術の確立を図っています。また、JA全農やまなしが主催する「シャインマスカット生産・販売会議」においては、出荷規格・販売方法などを検討するための試験販売を行っており、市場からは高い評価を受けています。



●新鮮な農産物を提供



## 都留市と大月市が連携した農産物直売活動の取り組み

### 「富士・東部地域普及センター」

富士・東部管内では、消費者の農産物に対する安全・安心志向の高まりとともに、管内でも直売所が各地に開設され、地産地消に対する気運が高まっています。こうした中、都留市と大月市では、2市2農協が合同で直売活動に取り組むことになりました。

本年は、7月から8月にかけて直売イベントを4回開催したところ、反響は予想以上に大きく、11月にも開催されることになりました。

今後、地産地消の進展とともに、地場農産物の一層の生産拡大が期待されています。

富士・東部地域普及センターでは直売活動の取り組みを積極的に支援して行きます。